

Check!

吉岡政和さんが基本政策発表! 安定的50万人都市の創造へ向けた5つの柱。

1

子供たちのために

- 小中一貫教育の実現 特色ある人づくり教育を。
- 放課後の居場所の確保 みんなに居場所をつくる。
- 小中一貫サポートのための中学校区の整理 継続して見守る。
- 市立高校へのサポート強化 教員採用や教育の質向上。
- 大学連携の強化 学生たちを市民の輪に。
- 芸術・スポーツのプロを学校へ派遣 “ほんもの”にふれる機会を。
- 校務改善による教員の能力向上 「働き方改革」を通して先生を強く元気に。



- こども未来センターのアウトリーチ強化 訪問型活動
- 待機児童解消のために 本道をていねいに歩く。
- 全校自校調理によるできたて学校給食の堅持
- 小学校区の整理 地域のねじれ解消へ。
- 留守家庭児童育成センターの拡充
- 在家庭も含む全児童への子育て支援
- 学校教育の充実 グローバル化に対応した教育推進。

センターの診療・相談機能の増強と訪問できる体制へと強化。

おいしく、アレルギーなどへの丁寧な対応。

学校を管理する学校側と福祉部門が一体へ。

学校整備や地域施設の活用の拡充。

2

高齢者のみなさんのために

- 高齢者施策の総点検 高齢者を一括りにせず、それぞれの立場の方へ本当に役立つ政策を。

- 健康寿命増進 “いきいき体操”をはじめとする健康プログラムのさらなる普及。
- 地域包括ケアシステムの構築



3

住民と地域のために

- 広聴会の定期開催 ※地域のみなさんの声を聞くために、私から会いにいきます。
- 地域別課題検討会議の開催と行動計画立案
- 1 本庁地域への支所機能設置及び支所機能の充実
- 2 鳴尾地域の振興 ④地域の賑わいを創造します。 もっと身近な行政サービスへ。
- 3 高須地域の振興 ④ピンチをチャンスに。
- 4 甲東・瓦木地区の振興 ④地域住民の健康維持・増進。
- 5 北部地域の振興 ④南北の強いつながりを。
- 市民館・公民館・支所・地区センター他施設の統合 わかりやすく、使いやすい公共施設。

- スポーツの振興 2020の風に乗せて。
- 甲子園浜にスポーツ公園 下水処理残地をスポーツができる公園へ。
- 西宮浜・御前浜公園の整備 きれいな海辺を再現。
- ネットワークを活かし国・県・他市へ強力アプローチ
- 地域経済の活性化 スクラム組んで西宮のために。
- 女性の視点に立った 企業経営の経験を活かした確かな施策。防災対策の推進
- 農業振興 地域住民と共生する都市農業の振興をめざす。



4

将来のために

- 縣市病院統合の推進 大型化で赤字体質を一掃、救急対応を強化します。
- ゴミ処理施設の広域化 西宮のメリットをしっかりと確保します。
- 西宮市卸売市場の再整備 未来を見据え、投資が返ってくる
- 堅実な公共施設(特に学校施設)の修繕と整備 再開発を。
- 雨水浸水対策の強化 浸水しやすい地域から スピードダウンせずに、予算増額で改良を促進。



- 消防・救急力強化 ④強い消防、早い救急。
- 新体育館・新陸上競技場等の整備 財政的バランスの取れたベストプランで。
- 市営住宅の管理戸数適正化に向けた集約
- 地域の見守り活動の充実 空き地は売却して予算化を目指します。

新しい仕組みを構築。

5

信頼される行政になるために

- ↓市役所の発信力を強化。
- 「もっと伝わる」広報の実施 いつ、誰が、なぜ、そう決められたかを見える化。
- 意思決定の透明化
- 組織ガバナンスの強化 法令・規範の遵守を統一ルール化し、公表します。
- 情報公開 情報公開制度をさらに整備し、時代に合わせた改革を。
- 収納対策強化 きめの細かい滞納整理や滞納処分の強化を。
- 人件費分析を通じた庁内改革の推進 人件費が高額になる原因を究明し正しい対策で抑制。

- サービスを落とさずコストダウン。
- 事務職業業務の委託拡大 社会情勢の変化も踏まえた抜本的な改革を。
- 技能労務職従事事務についての効率化・給与適正化
- 人事評価の処遇への反映 内外とも納得感の高い人事評価と給与への反映を。
- 人材育成
- 職員防災訓練の強化 研修制度、相談体制を充実させ、不祥事の根絶を目指す。
- 外部人材の登用 災害に強い市役所づくり。

